

大井田地区振興会 地域自治推進計画書

1. 計画期間 令和6年度～令和8年度

2. 大井田地域の現状

- (1) 中心市街地に隣接する地域であり、南新田町、四日町新田、四日町、尾崎、五軒新田の5地区、14行政区を区域としている。
- (2) 住宅街と農業振興地域が存在し、令和6年2月末現在の住民基本台帳人口は、2,601人、世帯数は1,049世帯となっている。
- (3) 少子・高齢化が進み、緩やかではあるが人口が減少している。
- (4) 東から西、南から北へ向かって緩やかな傾斜のある平坦な地形で、山間居住地域がなく、ハザードマップ上土砂災害の危険区域がない。
- (5) 地域のほぼ中央を国道117号とJR飯山線、東側上段を県道中条田川線、やや西側を本町西線、西側下段には高山太子堂線がそれぞれ南北に走り、これらの幹線道路を市道が結んでいる。
- (6) 中世日本の歴史にその名を刻む大井田氏発祥の地であり、大同2年(807年)に創建され、観音堂と山門が新潟県の文化財に指定されている古刹神宮寺があり、神宮寺に隣接して自然豊かな大井田の郷公園がある。
- (7) 教育、福祉、文化、体育・スポーツ、青少年育成、消防、青年団などの各分野の団体があり、それらの多くが中条公民館大井田分館が併設されている大井田コミュニティセンターを拠点として、積極的に活動している。

3. 大井田地域の課題

- (1) 地域の各種団体の担い手不足、組織力低下とそれらへの対応
- (2) 地域防災力の強化
- (3) 安心・安全を支える地域生活環境整備の促進
- (4) 増大する高齢者の生活上の困難、不便さの緩和
- (5) 憩い、癒し、遊び空間の維持、整備
- (6) 地域自治組織大井田地区振興会の組織強化

4. 大井田地域の将来像、目標

【将来像】

歴史と文化にふれあい安心して住み続けられる地域 ⇔ 大井田

【目標】

- (1) やりたい活動ができ、各分野のいろいろな活動が活発な地域づくり
- (2) 安心・安全、心地よく、穏やかに住み続けられる地域づくり
- (3) 子供たちが大きく成長できる地域づくり
- (4) 「大井田」の歴史、文化の共有による「大井田コミュニティ」づくり
- (5) 大井田地区振興会組織の充実、強化

5. 大井田地域の基本方針

- (1) 地域住民がやりたい活動が地域でできるよう、地域団体の活動や組織の強化、新たな設立などを支援する。
- (2) 大井田地区自主防災会の機能充実、地域住民への働きかけにより、地域の防災力を強化するとともに、地域消防施設の整備を検討する。
- (3) 道路、消雪パイプ、歩道、各種交通安全設備、防犯灯・街路灯等の整備・充実に促進し、地域の安全力・防犯力を高める。
- (4) 地域住民をはじめ市民の憩い、癒しの場である大井田の郷公園の整備、維持を継続する。
- (5) 高齢者が暮らしやすい、高齢者に優しい地域づくりを進めるとともに、集落安心づくり事業の取組を支援する。
- (6) 地域の保育園、学校、それらの関連団体との連携を図り、子どもたちの成長を支援する。
- (7) 地域コミュニティの醸成と向上のため、大井田の歴史と文化の共有を図る。
- (8) 大井田地区振興会の組織強化と地域振興の推進を図るため、地域支援員及び事務局員の配置並びに部会の設置を検討する。

6 事業の実施計画

別紙地域自治推進計画体系表のとおり